



## 指導ポイント&ヒント

### 10課 13から3をひくと

【内容】(19までの数) — (10までの数)

【表現】[ ] から [ ] をひくと、[ ] になります。

【指導ポイント&ヒント】

- ・ テキストでは「10から1位数を引く」場面⇒「11～19までの数から一の位の数を引く」場面⇒「11～19までの数から10を引く」場面の順に並べ、徐々に難しくしてあります。
- ・ 算数では「10」という固まりを重視します。10という固まりを意識させておくことで、この後に出てくる「繰り上がりのある加法」「繰り下がりのある減法」の仕組みが理解しやすくなるからです。
- ・ ただ、生活場面では小さい数を計算するとき、いちいち10の固まりにして考えないので、子どもにとっては少しまどろっこしいかもしれません。



10課  
ようごとぶん

Unidad 10  
Palabra y Frase

ようご	Palabra
ひく	Menos, restar, sustraer

ぶん	Frase
13から3をひくと10になります。	Si a 13 le resto 3, quedarán 10.

# 10 | 13から 3をひくと

1

10から1位数を引く場面

<p>13から</p>	<p>3をひくと</p>	<p>10になります。</p>
-------------	--------------	-----------------

から       をひくと       になります。



2

えをみて、ぶんをいしましょう。

<p>①</p>		
<p>②</p>		

3

14から 4をひくと 10 になります。



【しき】  $14 - 4 = 10$

【こたえ】 10ぽん



(11~19の数) から1位数か10を引く場面

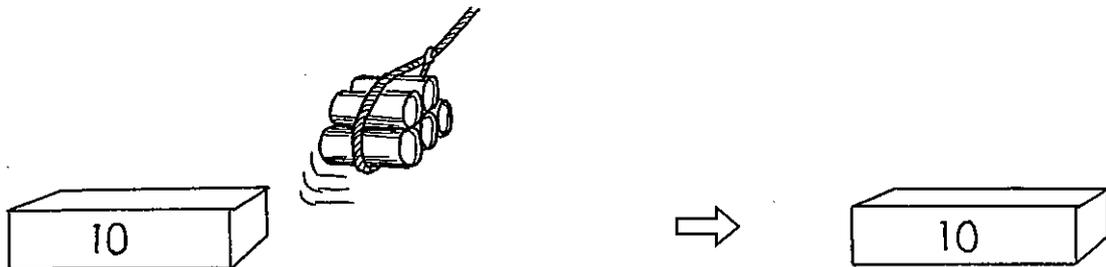
4

ぶんとしきとこたえをかいてよみましょう。

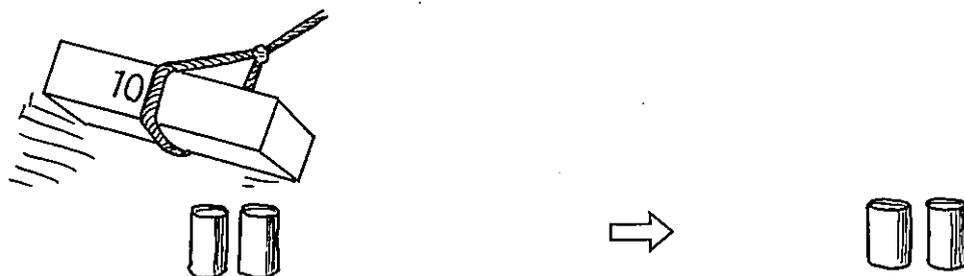
①



②



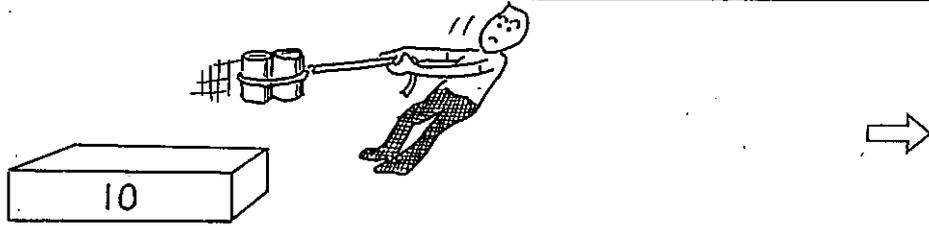
③



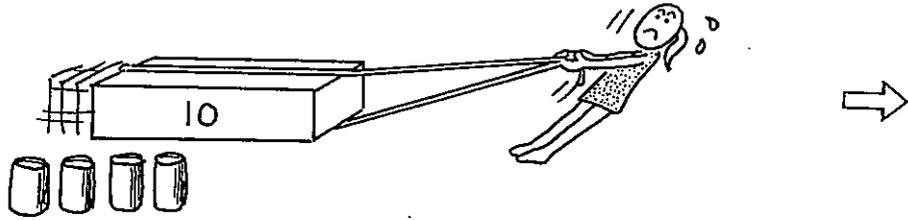
5

ぶんとしきとこたえをかいてよみましょう。

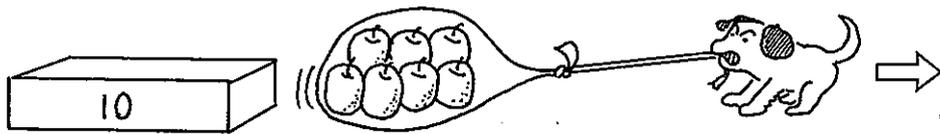
①



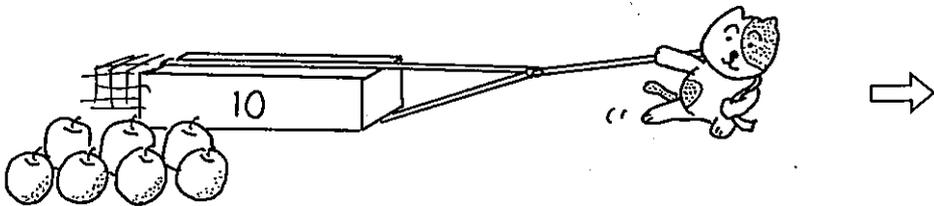
②



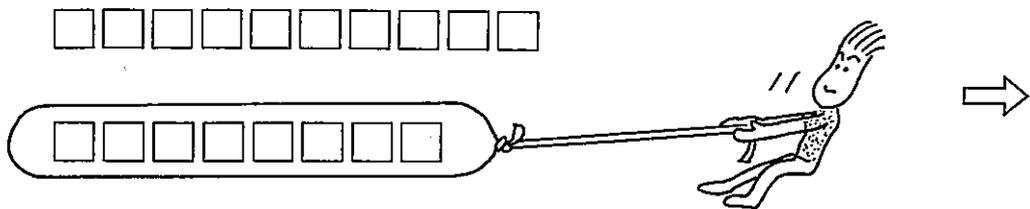
③



④



⑤



⑥

